



# 中之島だより

令和2年5月号

和歌山市立中之島小学校



## この状況の中、だからこそ

【校長 太田 謙二】

校庭の樹木の緑が一層鮮やかになり、まさに青葉薫る爽やかな季節となりました。

新年度が始まって約1ヶ月が過ぎました。例年であれば、子供たちは新しい学年・学級に慣れ、学校生活を毎日元気に過ごしている時期だと思います。ただ、今現在、新型コロナウイルス感染症の影響で全国に緊急事態宣言が出されている中、3月からの臨時休業が続き、授業参観・懇談、家庭訪問、遠足など当初予定されていた行事がすべて中止となり、給食も始まっていません。子供たちと顔を合わせるのは、週1回の登校日の時だけです。

なかなか、先の見通しが立たない状況が続いていますが、大事なのは、とにかく今、不要不急の外出を自粛し、「ステイホーム」家にいることです。学校で友達と一緒に活動したいという気持ちや公園などに集まって、思いきり遊びたいという気持ちを今は、ぐっところえてください。

それから、このような状況の中、日々の健康チェックはもとより、まず、基本的な生活習慣を乱さないように気を付け、学校からの課題等もとに、「1週間の計画表」を立てて計画的に生活してください。また、読書の時間を確保し、本をしっかり読みましょう！この機会だからこそできることがあると思うので、ぜひ取り組んでください。定期的に運動も忘れずに！工夫しながら、充実した生活を送って欲しいと思います。

保護者の皆さま、各家庭で、ご対応、ご協力いただき誠にありがとうございます。また、地域の皆さま方にも温かく子供たちを見守っていただいていること、深く感謝申し上げます。

早く、通常の学校生活が再開され、子供たちが元気に登校できるようになることを願っています。中之島小学校の教職員一同、いつ学校が再開されてもスムーズに学習を行うことができるよう、しっかりと準備を進めてまいります。

